

## 視点Cの内容項目はどのように改訂されたのですか。

### ★ ポイント

学習指導要領における視点C（主として集団や社会との関わりに関すること）として、9内容項目に整理されました。

これまでの改訂内容との比較を改訂の理由及び文言の新設・変更（旧→新），統合で示します。なお、「(11)公正，公平，社会正義」「(12)社会参画，公共の精神」「(14)家族愛，家庭生活の充実」については，変更はありませんでした。

視点	内容項目	改訂の理由	文言の変更・追加等
C	(10) 遵法精神，公德心	主体性をもって法やきまりを守ることを一層重視するため	旧「遵守するとともに」 ↓ 新「進んで守るとともに，そのよりよい在り方について考え」
			旧「社会の秩序と規律を高めるように努める」 ↓ 新「規律ある安定した社会の実現に努める」
	(13) 勤労	勤労の貴さや意義の理解を一層重視するため	旧「奉仕の精神をもって，公共の福祉と社会の発展に努める」 ↓ 新「将来の生き方について考えを深め，勤労を通じて社会に貢献すること」
	(15) よりよい学校生活，集団生活の充実	より体系的・系統的に指導ができるようにするため 集団における役割遂行を重視するため	統合 従前の4-(4)「集団生活の向上，役割と責任」及び4-(7)「愛校心」を統合
			新設 「集団の中での自分」
	(16) 郷土の伝統と文化の尊重，郷土を愛する態度	郷土への帰属意識を再考したため	新設 「郷土の伝統と文化を大切にし」及び「進んで」
	(17) 我が国の伝統と文化の尊重，国を愛する態度	日本人としての帰属意識を再考するとともに，新しい文化の創造と社会の発展に貢献する能力を一層重視するため	新設 「国家及び社会の形成者として」
	(18) 国際理解，国際貢献	多様な文化を尊重し，国際親善に努めることを重視するため	新設 「他国を尊重し」及び「発展に寄与」